

## ビジネス支援セミナーNEO—埼玉県の起業・創業成功事例展示・講演に込めて—

八重樫 貴子  
埼玉県立熊谷図書館

### 1 はじめに

「なぜ図書館でビジネス支援を行うのか」この根本的な問いを理解するところから私のビジネス・ライブラリアン講習会の受講は始まった。その最大の目的は日本経済の発展であり、まずは身近な埼玉県の発展から考える。本県の抱える問題とは何か、どうしたら解決に向かうのか、埼玉県立図書館として何ができるのだろうかと考えた。

本レポートでは、第23回ビジネス・ライブラリアン講習会の受講内容を踏まえ、これまで当館で実施してきたビジネス支援セミナーの拡大版として、新たな支援事業「ビジネス支援セミナーNEO—埼玉県の起業・創業成功事例展示・講演」を提案する。

### 2 事業の背景

埼玉県の後期高齢者の増加率は全国でも高く、生産年齢人口の割合低下は抱えている大きな問題の一つである。「埼玉県5か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～（令和4年度～令和8年度）」によると、本県の65歳以上の高齢者は、令和12（2030）年には約206万人、令和22（2040）年には約230万人まで増加し、県民の3人に1人が高齢者となる見込みである。<sup>1</sup>

一方、15歳から64歳までの生産年齢人口は、平成12（2000）年の約501万人をピークに減少が続き、令和12（2030）年には約433万人、令和22（2040）年には約380万人まで減少する見通しである。人口に占める生産年齢人口の割合が約55%まで低下し、現役世代1人が高齢者1人を支える「肩車型社会」に迫ることが予測されている。<sup>2</sup>

### 3 事業実施に向けての課題

#### (1) 埼玉県の計画

本県の経済力、生産力を回復させるために、「埼玉県5か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～（令和4年度～令和8年度）」の146ページ「49 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援」の項内の「主な取組」に「創業前の相談から創業後のフォローアップまでの一貫した創業支援の実施」という記述がある。この他、同項目には「ビジネスマッチングなどによる成長が期待されるベンチャー企業の育成」「販路開拓の支援」などの取組があり、実際、埼玉県では県のウェブサイト「企業の皆さまへ-支援情報-」<sup>3</sup>から中小企業、小規模事業者を支える様々な情報を提供している。

## (2) 埼玉県立図書館が持つ強み

埼玉県立図書館のビジネス支援サービスは、平成 16 (2004) 年 に県立浦和図書館で始まった。耐震のため平成 27 年 (2015) 度 3 月に熊谷図書館へ業務を移転し、平成 28 年 (2016) 4 月からこれまでのサービスをビジネス支援室という独立した部屋で開始した。令和 6 年 (2024) 年 3 月現在、ビジネス支援室は図書約 4,300 冊、雑誌約 90 タイトル、商用データベース 11 種類を有する。これらを活用し、「就業」「起業・創業」「スキルアップ」の 3 本柱でビジネス支援サービスを提供している。<sup>4</sup>

また、現在も毎年継続している「ビジネス支援セミナー」<sup>5</sup>、「女性創業相談会」<sup>6</sup>等の連携事業で協力機関とのつながりがあり、少しずつ事業事例を蓄積している。これまでの各種連携事業の実績、各機関の特性を活かした相互の利用者紹介、レフェラルサービスの実践は強みであると考えている。

## 4 事業案

### (1) 概要

ビジネス支援室の多様な資料やこれまで築いてきた各機関とのつながりを活かし、令和 2 年度から始まった埼玉県よろず支援拠点<sup>7</sup>との連携事業「ビジネス支援セミナー」の拡大版として、新たな事業案を展開する。その手段として、「ミニ展示&企画展示「図書館を使って事業展開！成功事例ここにあり」」「ビジネス支援セミナー スキルアップ in 熊谷図書館」「講演会「使える図書館！実践者が語る起業・創業事例」」「交流会「聞いてみよう話してみよう！起業・創業意見交換会」」を実施する。

### (2) 事業の目的・効果

この事業の目的は、利用者が企画に参加し図書館を利用することで各々の事業を成功へと導き、その成功者が増えることで地域経済の回復・発展へとつなげることである。これらの企画を図書館で実施することで、県内で起業・創業したい人、事業に悩みを抱えている人それぞれに必要な情報を提供し、課題解決への一助となりたい。

図書館での成功事例の蓄積、公開は、同じ悩みを抱く人たちにとって心強い指標となるのではないだろうか。そして、この情報発信は図書館内部（組織内）及び図書館外部への周知として、自館の役割・強みをアピールする機会としても期待する。

### (3) 対象者

対象者は、県内でこれから起業・創業しようと考えている人、既に始めているが思うようにいかず悩んでいる人を想定している。当館のビジネス支援室に来館する利用者の中には、「〇〇で起業したいが、まず何から手を付けてよいかわからない」という方も多い。

まずはミニ展・企画展示をきっかけに図書館で情報収集が可能であることを知ってもら

いたい。情報収集する過程で、利用者は実務的な知識や問題解決のヒントを得ることが出来る。また、ビジネス支援セミナーに参加することで、スキルアップや相談窓口の場を得ることも可能である。そして実際に図書館を利用し事業に成功した方による講演会・交流会に参加することで、同じ志の講師・参加者から刺激を受けたり、意見交換により不安を解消したり、新たな気づきや出会いに発展する機会へとつなげてゆく。

## 5 具体策

### (1) ミニ展示&企画展示「図書館を使って事業展開！成功事例ここにあり」

まず初めに、展示のメインとなる企画展示に向けた図書館を活用して起業・創業に成功した事例を募集する。成功事例の募集は、図書館を利用して事業を展開することができた事業者に対し、翌年以降の企画展示で実際に出来上がった商品やサービスの展示、サクセスストーリーの講演会、成功者を囲む交流会を行う企画を提示し本事業の協力者を募る。

募集には、当館ウェブサイトや報道発表、SNSでの発信の他、チラシやポスターの掲示を行い、連携先の公益社団法人埼玉県産業振興公社の他、一般社団法人埼玉県商工会議所連合会、埼玉県産業支援課等に協力を依頼する。協力した事業者に対しては図書館ウェブサイトへの掲載、バーチャル観光大使による紹介、知事公認や県オンラインストアでの販売など今後の売り上げに貢献できるインセンティブを考慮したい。

#### (ア) ミニ展示

募集期間中、ミニ展示の一つとして、埼玉県内の創業事例集、起業関連資料の紹介展示を行う。ミニ展示の開催場所は、ビジネス支援室内の入口から目に留まるミニ展示コーナーを使用し、連携先の創業・ベンチャー支援センター埼玉<sup>8</sup>発行の『創業事例集』<sup>9</sup>や起業・創業に関連する図書、雑誌を展示する。この場に成功事例の募集概要や当館で実施している女性創業相談会のチラシ、関連機関のパンフレット等を配架する。図書は事業に関連する入門書、事例集を中心に置き、初めて起業・創業を考えたい人が手に取りやすいようきっかけを作りたい。

#### (イ) 企画展示「図書館を使って事業展開！成功事例ここにあり」

企画展示では、実際に図書館を活用し起業・創業に成功した事業者の事例を展示する。成功事例については既に2件候補の事業者がおり、先にこの事業者とは本企画について打ち合わせを行い、今後のスケジュールを調整する。この他に、募集して集まった成功事例の中から更に1～2事業者を選定する。

展示内容は、図書館を活用した起業・創業事例の紹介として、パネル、事業者の広報チラシ、実際に図書館で役に立った資料やデータベースの紹介、出来上がった商品やサービスの見本を展示する。開催場所は、当館1階ロビー入口と、2階ロビーの展示コーナーを利用する。2階ロビーは利用者が閲覧室に入るために必ず通る場所であり、内部の人も外部の方も展示に目が留まりやすい。

この企画展示の場で同時に、翌年には成功事例の事業者本人による講演会、交流会を開催予定であると広報する。

## (2) ビジネス支援セミナー「スキルアップ in 熊谷図書館」

当館では令和2(2020)年度から埼玉県よろず支援拠点と連携し、毎年1月～2月にビジネス支援セミナーを開催している。専門コーディネーターを講師として招き、今回の企画では事業を創める、または起業して運営に困っている人たちのスキルアップを目指す。講義は図書館会場及び、遠方の方も参加できるようオンラインとの併用で開催したい。

この企画事業においては、よろず支援拠点共催として密に連携を図り、両機関の利用促進と、今回の新たな支援事業について企画内容・運営方法を相談する。セミナー内でも、図書館を使った成功事例を織り交ぜた講義を依頼する。

広報の協力については、よろず支援拠点のウェブサイト、公社メルマガ、Facebook、XなどのSNS、月刊誌「アクセス埼玉」<sup>10</sup>へのチラシ差し込み等を検討したい。

ビジネス支援室からは、当館ビジネス支援サービスの紹介・図書館を活用し成功した事例募集の概要説明を行う。セミナー参加者をはじめとした県内個人・中小事業者へ県立図書館を活用した起業・創業成功事例について募集する。

## (3) 講演会「使える図書館！実践者が語る起業・創業事例」

企画展示において成功事例を紹介した事業者本人を図書館へ招き、実践者が語る講演会を開催する。図書館では事業者のお店やサービスのチラシの設置、図書館ウェブサイトへの紹介記事掲載等、広報に協力する。

講演会の講師は、企画展示で紹介した事業者2～3名を想定する。各々の事業を考えたいきっかけ、成功までのサクセスストーリー、お勧めの図書館の使い方を話してもらおう。質疑応答の時間も多く取り、講師からのアドバイスにより参加者の士気を高めたい。

ビジネス支援室からは、セミナーの時と同様にビジネス支援サービスについて説明し、起業・創業に役立つ資料やデータベースの紹介を行う。希望者には館内見学、データベースの体験、利用者登録を行う。

## (4) 交流会「聞いてみよう話してみよう！起業・創業意見交換会」

(3)の講演会の後、講師・参加者との交流会を実施する。希望者は講演会の後も会場に残り、講師や参加者同士で意見交換をすることができる。ここで、新たな気づきや出会い、交流の輪が広がることを期待したい。セミナーの参加をきっかけとして起業に成功し、ゆくゆくは本事業案の第二弾、第三弾の講演者として次につなげていきたい。

講演会・交流会の会場は県立熊谷図書館の鑑賞室を使用する。実施アンケートの結果を考慮し、次回以降の開催は他会場で行うことも検討する。より広いスペースである県立久喜図

書館の視聴覚ホールや、県庁所在地であるさいたま市の文書館会場、その他利用者が参加しやすい会場を検討してゆく。

## 6 おわりに

当館のビジネス・産業支援担当に配属され 2 年目であるにもかかわらず、これまでの私は目の前の利用者、講座に参加してくださる受講者に対し、図書館からぜひ何かを持ち帰ってほしい！という狭い視点のまま必死に動いてきた。今回、ビジネス・ライブラリアン講習会を受講したことで、恥ずかしながら初めて図書館としてのビジネス支援とは何かという根本を自分の中に落とし込んだように思う。背景には日本社会、経済があり、地域をよりよくするために、対象者一人ひとりのニーズに沿ったビジネス支援が必要であることを前提として学んだ。

オンデマンド、オンライン、そして現地での講義やワークショップで得た知識・経験はどれも重みがあり、自館では何ができるだろうかと考えると心が揺さぶられた。その中で一番の収穫は、講師・受講者の方々と実際にお会いし、今回の事業案でもテーマとなる貴重な「人とのつながり」ができたことである。アドバイザーの山崎先生をはじめ、多くの講師の皆様が「人とのつながりが重要」という言葉が心に残っており、まさにその通りだと実感している。

図書館間の連携はもちろん、司書、関係機関、利用者と様々な「人とのつながり」が仕事・生活をするうえで大きな支えとなり、日本社会、経済を支えるというビジネス支援の根本に深く根ざしているものだと感じている。

当講習会の受講者は、他図書館ではビジネス担当以外の方も多し。当館でもビジネス・産業支援担当はもちろん、新県立図書館に向けて他担当の職員も機会があればぜひ受講したらよいと思った。今後、担当異動が見込まれるなか講習会で学んだことを活かし、少しでも本事業案を手掛け、司書としてビジネス支援に貢献したい。

この度、講習会で大変お世話になりました講師、事務局の皆様、親身に支えてくださったアドバイザー、班の皆様、本当にありがとうございました。

---

<sup>1</sup> 「埼玉県 5 か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～（令和 4 年度～令和 8 年度）」 p10  
([https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/211727/04-00\\_all.pdf](https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/211727/04-00_all.pdf) 埼玉県) (参照 2024-03-18)

<sup>2</sup> 「埼玉県 5 か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～（令和 4 年度～令和 8 年度）」 p12  
([https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/211727/04-00\\_all.pdf](https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/211727/04-00_all.pdf) 埼玉県) (参照 2024-03-18)

<sup>3</sup> 「企業の皆さまへ-支援情報-」  
([https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/kigyoushien\\_portal.html](https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/kigyoushien_portal.html) 埼玉県) (参照 2024-03)

-18)

4 「ビジネス支援サービス」

(<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/business/business-index.html> 埼玉県立図書館)

(参照 2024-03-18)

5 「〈終了〉【熊谷】令和5年度ビジネス支援セミナー」

(<https://www.lib.pref.saitama.jp/event/cat75/post-267.html> 埼玉県立図書館) (参照 20

24-03-18)

6 「女性創業相談会 in 埼玉県立熊谷図書館【毎月第1木曜日】(創業・ベンチャー支援センター埼玉共催)」

(<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/business/jyosei-sogyo.html> 埼玉県立図書館) (参

照 2024-03-18)

7 「埼玉県よろず支援拠点」

(<https://saitama-yorozu.go.jp/> 公益財団法人 埼玉県産業振興公社) (参照 2024-03-18)

8 「創業・ベンチャー支援センター埼玉」

(<https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/> 公益財団法人 埼玉県産業振興公社) (参照 2024-0

3-18)

9 「創業事例集」([https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/syokais/sogyo\\_jirei](https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/syokais/sogyo_jirei) 公益財団法人 埼玉県産業振興公社) (参照 2024-03-18)

10 「月刊誌「アクセス埼玉」TOP」

([https://www.saitama-j.or.jp/access\\_top/](https://www.saitama-j.or.jp/access_top/) 公益財団法人 埼玉県産業振興公社) (参照

2024-03-18)